

# 福島第一原子力発電所 1号機使用済燃料プールにおける養生バッグへのエアモルタル充填作業の完了について

< 参 考 資 料 >  
2020年6月11日  
東京電力ホールディングス株式会社  
福島第一廃炉推進カンパニー

## 【概要】

- 1号機では使用済燃料プール（以下「SFP」）からの燃料取り出しに向けて、原子炉建屋上部のガレキ撤去作業を行っております
- 今後、SFP上にある屋根鉄骨等のガレキ撤去作業を行うにあたり、万が一、ガレキがSFPに落下した際に、SFP内に保管されている燃料等の健全性に影響を与えるリスクを低減することを目的に、SFPに養生バッグを設置する計画としており、6月8日にSFP（水面）上へ養生バッグを投入し、展張作業が完了しております。
- 昨日（6月10日）、SFP上に展張した養生バッグに空気を注入し、膨らませる作業が完了したことから、本日（6月11日）、午前8時34分、養生バッグ内部へのエアモルタル充填作業を開始し、午後0時00分、充填作業が完了しました。
- 充填作業完了と合わせ、今後、養生バッグに移動防止用の固定スペーサ設置等を行うことで、万が一、ガレキがSFPに落下した際に、SFP内に保管されている燃料等の健全性に影響を与えるリスクを低減できるものと考えております。
- 引き続き、2027年度から2028年度に開始予定の燃料取り出し作業に向けて、安全最優先でガレキ撤去作業等に着実に取り組んでまいります。



図1.エアモルタル充填が完了した養生バッグ(6月11日撮影)

## 【参考】養生バッグ設置作業の状況



図2.養生バッグ投入装置の吊上げ作業(6月7日撮影)



図3.養生バッグ投入前の投入装置確認作業(6月8日撮影)



図4.養生バッグ投入・展張後のSFPの状況(6月8日撮影)



図5.養生バッグエア注入後のSFPの状況(6月10日撮影)